

令和7年度 C+C 介護福祉士実務者研修（通信課程）
募集要項

1. 研修目的

社会福祉士及び介護福祉士法に基づき、介護福祉士国家試験の受験資格を得る研修を通じて、介護福祉に関する専門的知識及び技術を修得することで、医療・福祉の担い手として活躍し得る人材を育成する。

2. 受講対象者

次の条件を満たすことができる受講者としてします。

- (1) 介護福祉士国家資格の取得を目指す職員等で管理者が本研修の受講者として推薦する者。
- (2) 心身ともに健全である者。
- (3) 高等学校卒業もしくは同等以上の学力があると認められる者。
- (4) スクーリング会場での面接授業に通学可能な者。

3. 募集定員

1 クラス 18 名（定員に達し次第、募集終了となります）

4. 受講料

保有資格に応じて受講料が異なります。受講者個々の保有資格をご確認ください。

履修科目の免除	受講者の保有資格	時間数	通信科目	受講料
免除なし	無資格	450 時間	19 科目	110,000 円
免除 1	喀痰吸引等研修	400 時間	18 科目	99,000 円
免除 2	訪問介護員 2 級過程	340 時間	1 科目	88,000 円
	介護職員初任者研修			
免除 3	訪問介護員 1 級過程	95 時間	1 科目	77,000 円
	介護職員基礎研修			

* 受講料にはテキスト代を含む消費税込み表示です。

* 一旦支払われた受講料は、返還できませんので予めご了承ください。

5. 研修日程【詳細は別紙研修スケジュールを参照】

6. 研修会場(対面授業)

医療法人社団 横浜育明会 介護老人保健施設 都筑シニアセンター
住所 横浜市都筑区東山田町 1357 番地
電話 045-595-0021

7. 研修内容

(1) 通信学習 (eラーニング)

厚生労働省が定める 19 科目の研修カリキュラムに基づき、基礎知識を習得する。

なお、受講者の保有資格に応じて免除科目があります。

- 1.人間の尊厳と自立
- 2.社会の理解 I
- 3.社会の理解 II
- 4.介護の基本 I
- 5.介護の基本 II
- 6.コミュニケーション技術
- 7.生活支援技術 I
- 8.生活支援技術 II
- 9.介護過程 I
- 10.介護過程 II
- 11.こころとからだのしくみ I
- 12.こころとからだのしくみ II
- 13.発達と老化の理解 I
- 14.発達と老化の理解 II
- 15.認知症の理解 I
- 16.認知症の理解 II
- 17.障害の理解 I
- 18.障害の理解 II
- 19.医療的ケア

(2) 知識の習得のための修了評価

各科目の知識習得度をはかるため、二者択一式の修了評価を行います。

合格基準 (正答率 8 割) に達しない受講者に対しては、再試験を行います。

(3) 対面授業・演習 (8 日間)

厚生労働省が定める 2 科目の研修カリキュラムに基づき、対面での授業・演習を行います。

- 1.介護過程Ⅲ (6 日間 45 時間)
- 2.医療的ケア演習 (2 日間 16 時間)

介護過程Ⅲにおいては筆記及び実技試験を実施し習得度の確認を行います。

医療的ケア演習においては、喀痰吸引、経管栄養、救急蘇生法を規定回数以上行います。

(4) 介護過程Ⅲ及び医療的ケア演習の修了評価

理解度及び的確性に応じて次の通り確認することとする。

100 点を満点評価とし

A 評価 : 90 点以上 B 評価 : 80 点以上～89 点以下 C 評価 : 80 点未満

C 評価の者については不合格とし、合格するまで再学習を行う。

出席時間数が 2/3 に満たない者に対しては履修認定をしない。

8. 修了証の交付について

次の条件を満たした受講者に修了証を交付します。

- (1) 受講料を全額納付していること。
- (2) 通信課程の研修カリキュラム全課程の修了評価に合格していること。
- (3) 介護過程Ⅲ対面授業において、修了評価に合格していること。
- (4) 医療的ケア演習対面授業において、修了評価に合格していること。

9. 受講までの流れ

指定の受講申込書に必要事項を記入し、必要書類を同封のうえ、郵送にてお申込みください。

↓

受講申込書を確認し、受講の可否をご連絡後、受講決定通知を送付します

↓

期日までに受講料をお振込みください。

1 0 . 受講科目の免除について

保有資格により受講科目を免除することができます。保有資格については資格証の写しの提出をもって確認します。

1 1 . 申し込み方法

受講申込書に必要事項を記入の上、(株)コミュニケーションプラスまでご提出ください。

1 2 . 留意事項

- ・全課程確実に受講できることをあらかじめご確認ください。
- ・途中退学をした場合であっても、支払われた受講料は返還いたしませんのでご注意ください。
- ・研修期間は保有資格により異なります。事務局までご確認ください。
- ・事務局は各受講者の進捗状況を確認するとともに、遅れている受講者には適宜連絡を取る等、定められた期間内に受講が修了できるよう管理します。また、受講者の所属事業所の担当者へ適宜各受講者の進捗状況を報告します。
- ・10 分以上の遅刻・早退は、理由の如何にかかわらず認めません。欠席扱いとさせていただきます。
- ・対面授業を遅刻又は早退、欠席した場合は補講対象となります。なお、補講にかかわる費用を請求いたします。
- ・研修受講中に、著しく公序良俗に反する言動や行動等があり、受講秩序を乱すと判断した場合、受講を取り消します。なお、受講料の返還はございませんのでご注意ください。

事務局（問い合わせ先）

(株)コミュニケーションプラス

C+C 介護福祉士実務者研修（通信課程）

担 当 佐藤

連絡先 045-263-9004